

第103号

平成25年 9月号

社協だより



社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098

笠岡市十一番町15(電話)62-3507(FAX)62-3590



いきいきパワフル！ 三世代交流in社協神外支部！

社協神外支部では、約20年にわたり、三世代交流会を開催しています。今年も数田支部長をはじめ、支部役員さんが早朝より準備を行い約100名の参加者のもと開催いたしました。午前中は小学校体育館にて6つのブースでゲームを楽しみ、お昼は恒例のそうめん流しです。女性役員のパワーによってイベントが盛り上がるのを見て、と語るのには、社協神外支部の小さく、笑顔によって支えられていました。

社協神外支部主催
三世代交流会



赤い羽根共同募金が始まります！



赤い羽根共同募金

Illustration by (Kenji)
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様からの募金をもとに地域のさまざまな福祉活動の充実に繋げ「じぶんの町を良くするしくみ」を推進していきます。今年も皆さまのご協力をよろしく願っています。初音ミクが共に赤い羽根共同募金運動を盛り上げます。

もくじ

- 社協神外支部、赤い羽根共同募金・・・1
- ハートフル社会福祉大会・・・2
- ボランティア、福祉用具リサイクル・・・3
- 介護予防シリーズ・・・4
- 高齢者虐待、疾患ひとくちメモ・・・5
- サンライフ、老人クラブ連合会
- 権利擁護センター・・・6
- 寄付・寄贈のお礼、わかば園・・・7
- お知らせページ・・・8

この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。ホームページには福祉用具のリサイクル情報の最新版や相談についての掲示板等もございます。ご利用ください。

ホームページアドレス <http://www.fukushiokayama.or.jp/Kasaoka/Kasaoka.htm>

支えあい、助け合いネットワークを目指して 第4回ハートフル社会福祉大会開催！

ハートフル社会福祉大会が、8月24日（土）に笠岡市保健センターギャラクシーホールで開催されました。

この大会は、笠岡市内の福祉分野で活躍する全ての団体が一堂に会し、情報を共有するとともに地域福祉推進の中で先駆的または、継続的に取り組んでいる個人・福祉団体・NPO・ボランティア団体に対し表彰を行います。

この大会を通じ、福祉意識の高揚を図っていき、地域における公私協働の支えあいの活動を広めていくことを目標としています。

大会では、以下の方々の福祉功労者への表彰のほか、福祉活動実践事例を紹介、地域福祉についての講演を行いました。

内容

○福祉功労者表彰
○感謝表彰
○事例発表

■社協北川支部

■社会福祉法人敬業会

■笠岡市認知症ひとり歩きSOSネットワーク

○講演

駒澤大学文学部社会学科
准教授 川上 富雄 氏

表彰者紹介

個人表彰



社協笠岡支部
上田 満子



社協笠岡東支部
藤井 守



社協金浦支部
高橋 晴恵



社協陶山支部
清水 晴江



社協大井支部
山縣 恵子



社協吉田支部
西谷 啓子



社協新山支部
園部 正子



社協今井支部
光枝 信子



社協白石島支部
原田 和子



笠岡ことぶき大学
民謡講座講師
國政 美智子



笠岡市民生委員
児童委員協議会
岡田 安雄



笠岡市民生委員
児童委員協議会
細川 光子



笠岡市民生委員
児童委員協議会
山本 花子



笠岡市民生委員
児童委員協議会
山脇 昭子



笠岡市民生委員
児童委員協議会
渡邊 行子



笠岡市民生委員
児童委員協議会
山本 洋子



笠岡点字サークル
河上 美代子



笠岡音訳の会
入江 善雄



笠岡手引きの会
川田 菊江



笠岡地区保護司会
金山 真澄



笠岡愛の善意銀行
藤井 安恵



社会福祉法人
新生寿会
藤沢 千恵子



社会福祉法人
天神会
小林 貴恵

感謝・団体



笠岡市介護者の会

感謝・個人



大島 繁子



高本 悠子



塩田 和子



樋上 清

おめでとうございます

この度、感謝状として1団体と4名、福祉活動功労者として23名の方が受賞されました。

この度受賞された皆様は、永年に渡り、笠岡市内の様々な分野で地域福祉の推進に努められ、現在の笠岡の福祉を築いて参りました。





子どもたちの元気に圧倒されますが、楽しく活動を行っています。(参加者談)



夏
の
ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
体
験

社会福祉協議会では、幼少期からの医療・福祉への理解のため毎年夏のボランティア体験を開催しています。今年は、250名の方が参加し、市内42施設のご協力を得て、ボランティア活動を行いました。

夏
の
ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
体
験

(お詫びと訂正) 社協だより103号のP5要約筆記サークルの記事2行目「視覚障がい者(間違い)正しくは『聴覚障がい者』の誤りでした。読者・関係者の皆様にはご迷惑おかけしましたことをお詫びいたします。



一緒に活動したい方は
お気軽に社会福祉協議会
までご連絡ください



(写真右) 夏のボランティア体験の様子
(写真左) 公民館点字学習の様子

笠岡点字サークル

笠岡点字サークルは昭和58年5月から活動を始め、現在31名の会員で活動しています。

毎月第1第3金曜日13時30分～15時30分、ボランティアハウスで点字本の作成・市内学校の福祉教育を行っています。

笠岡点字
サークル

あなたも登録しませんか？

事前登録してもらつ事により6ヶ月間、福祉用具リサイクルとしてホームページ等で情報提供を行なっています。

《ゆずってください》 (8月1日現在)

ジュニアシート(3) チャイルドシート(1)
自転車用子どもイス(1) 車イス(3)
シルバーカー(1) 歩行器(1)

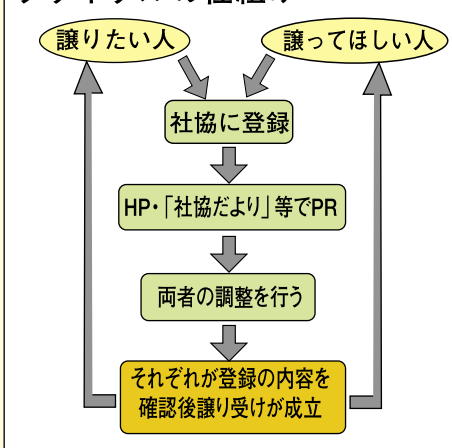
《ゆずります》

ベビーカー(1)	ベビー用イス(1)	ベビー用食事イス(3)
ベビーバス(2)	沐浴ネット(1)	ベビーネット(1)
ベビーラック(1)	ベビー体重計(1)	おむつかバー(1)
採尿器(1)	ポータブルトイレ(2)	入浴用車イス(1)
婦人用下着(1)	大人用パジャマ(1)	尿パット(1)
介護用紙パンツ(1)	折りたたみ式ベット(1)	

(※直接肌に触れるものは原則未使用のものに限らせていただいております。)
場合により、すでに他の方へ紹介済みや登録者のご都合で登録抹消していることもあるのでご了承ください。またリサイクル用具の保管、運搬、清掃等は譲受者の負担とします。

福祉用具リサイクル情報

リサイクルの仕組み



地域包括支援センター

介護予防シリーズ⑤回目

—地区の取り組みをのぞいて見よう!!—



地域で広がっている、介護予防のための体操

「いきいき百歳体操」♪

今回は大島地区の^{どてじり}堤尻サロンを紹介します。



^{どてじり}

堤尻サロン、約20名の参加で6月から元気にスタートしました。

この日は「いきいき百歳体操」を始める前の、体力計測を行いました。みなさん、いい表情でしょ♪

今後の活動も応援していきます(^_^)/



笠岡市では、高齢者一人一人が安心して住み慣れた地域で生活していくための支援ネットワーク作りを進めています。今回の研修は、支援者間が「顔の見える関係づくり」を進めていくために、地域と専門職とが「個人情報」の正しい知識を学ぶことで情報の壁を打ち破ることが出来る」ということを目的に開催しました。

講師に弁護士の小寺立名先生、美作大学の堀川涼子先生をお迎えして、個人情報に関する基礎知識を学ぶとともに、日常の活動で疑問に感じたことを中心に活発な質疑応答が行われました。

地域支援^{えん}研修会を開催しました!



山本 恭子

私は、今まで地域福祉には携わっていましたが、介護支援専門員としての業務は初めてです。

お一人おひとりの出会いを大切にしながら、少しでも地域に貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



高田 美津子

7月から介護支援専門員として、お世話になることになりました。何分初めての経験のため、皆さまにご迷惑かけることもあると思います。

地域の皆さまが安心して自分らしく生活できるように、お手伝いができるように頑張っていきたいと思えます。よろしくお願い致します。

新人職員の紹介
地域包括支援センター
介護支援専門員

高齢者虐待について

～高齢者の方がいつまでも安心して暮らせるように～

虐待が起きた際に、家族や高齢者本人の方が発するSOSのサイン

家族の場合

- ・高齢者を訪ねても会わせてもらえない
- ・高齢者の話題を避けようとする
- ・介護疲れの様子が伺える
- ・高齢者の悪口を言う
- ・介護について愚痴をこぼすことがある
- ・介護について相談する人がいない様子

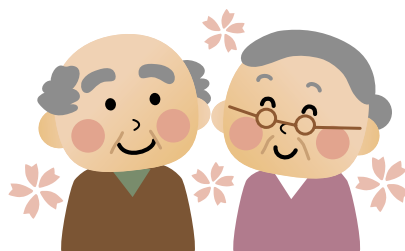
高齢者の場合

- ・あざや傷があるのに尋ねても曖昧な返事をする
- ・衣服が汚れている
- ・髪の毛が乱れている
- ・話をしても視線を合わせない
- ・長時間一人で徘徊している
- ・養護者の悪口を言う
- ・あまり外出をしなくなった

以上の内容に当てはまったからと言って、必ずしも高齢者虐待が起きているという事ではありません。

「おかしいな？」と思ったら地域包括支援センター（TEL62-6662）までご連絡をお願いします。

次回は「家族、地域の方に出来ること」についてお伝えします。



疾患ひとくちメモ



Q：補聴器を買ったのですが、「いらない」と言って使いません。話が通じず困っています。

ポイント① 難聴だと大声で話しかけなければならず、話しかけも少なくなります。また、細かい会話は大声では出来ないなので、話の内容が単調になり、家族の会話から外れてしまい孤立しがちです。そのため「自分の悪口を言っているのではないか」と被害的になることがあります。難聴者に幻聴が生じるのは、このような背景によります。話し方としては、「ゆっくり、はっきり、区切って」を心がけて、必要以上に大きな声で話しかけないようにしましょう。

ポイント② 高齢者が補聴器を使いたがらない理由の多くは、ボリュームの上げすぎによる機器の雑音や、操作の難しさ、などです。そのため「ボリュームを適正にする」、「みんなが集まる時だけ装着する」などの工夫が必要です。補聴器を正しく使って、高齢者の孤立を防ぐようにしましょう。



サンライフからのお知らせ

特別講座のお知らせ

◆ベアうさぎ（15歳〜30歳）

（内容）タオル・ハンカチアレンジ

（日時）9月21日（土）

19時〜20時30分

（参加費）500円

（締切）9月13日（金）

◆押絵「きぎょう」か「子守り」

（日時）9月26日（木）

9時〜15時

（参加費）3000円

（締切）9月17日（火）

◆デコレーション体験（15歳〜30歳）

（内容）好きな物に可愛くデコします

（日時）9月29日（日）

9時〜12時

（参加費）500円

（締切）9月19日（木）

◆簡単可愛いキンチャク袋

（日時）10月29日（火）

9時30分〜11時30分

（参加費）500円

（締切）10月22日（火）

※申込みサンライフ笠岡

☎（63）1533

※各講座には準備物があります。

お問い合わせ願います。



熱戦に次ぐ熱戦

老人クラブ

7月31日（水）本年も老人クラブ会員を対象に、ピンポン大会が開催されました。市内14地区老人クラブ、53名が日々練習を行い、熱戦を繰り広げました。

上位入賞者は次のとおりです。

【男性上位トーナメント】

1位 松田 良三（陶山）

2位 加藤 晃祐（城見）

3位 笠井 顕二（笠岡）

3位 齊藤 竜造（大島）

【下位トーナメント】

1位 小見山 浪昭（北木）

2位 森山 昌一（笠岡）

【女性上位トーナメント】

1位 小野 芳恵（富岡）

2位 福尾 佐恵子（北川）

3位 小林 晴美（今井）

3位 白瀬 和子（笠岡）

【下位トーナメント】

1位 柳本 スミエ（城見）

2位 黒住 京子（城見）

【地区対抗】

優勝 笠岡地区

準優勝 城見地区



あなたらしい生き方を まもる ささえる かなえる

かさおか権利擁護センターは、平成23年に開設してから3年目を迎えました。当センターでは、判断能力が不十分な方の生活を支えるための成年後見制度に関する様々な活動を行っています。

相談・法人後見

●制度の相談受付と利用案内

●成年後見人等※への就任

※成年後見人等＝成年後見人、保佐人、補助人

【相談件数】

H23年度：91件 H24年度：95件

【成年後見人等への就任件数】

後見：5件 保佐：2件 補助：0件

（※H25年7月末現在）

養成・活動支援

「市民後見人」の養成と、選任後の活動を継続的にサポート

成年後見人等の新たな担い手として期待されている「市民後見人」の養成と活動支援を行っています。

養成研修受講者数：17名（延べ）



ひとりで悩まず、まずご相談を！

☎ 62-5590



かさおか権利擁護センター

Kasaoka Advocacy Center

寄贈ありがとうございます！ 海桜会様



海桜会より、地域福祉の推進に役立てて欲しいと、テレビを寄贈してくださいました。テレビは老人福祉センター大広間で使用させていただきます。

JFEスチール(株)様



2013 JF E西日本フェスタin福山の売り上げから地域福祉の推進に、サロン遊具4点を社会福祉協議会に寄贈してくださいました。

夏！わかば園！！

今年の夏休みもいよいよ始まりました！夏休みは朝からとってもにぎやかなわかば園です。

この日は、お昼にみんなでカレー作りをしました。全員で力を合わせて野菜を切ったり混ぜたりして、おいしいカレーの出来上がり！「おいしいね♪」とみんなニコニコ笑顔で食べていました♪

いっぱい遊んでいっぱい食べて、わかば園の子どもたちは元気に夏休みを過ごしています。

いただきまーす！



トントン♪



みんな真剣

物品寄付

JFEスチール株式会社

西日本製鉄所

海桜会

一般寄付

黒田 政夫(笠岡)

亡父 植田 大典(三番町)	亡父 池田 龍司(美の浜)	亡妻 水口 三郎(笠岡)	亡母 東山 昌邦(広浜)	亡夫 木山 澄江(走出)	亡母 関藤 敬治(押撫)	亡父 坂本 美栄子(有田)	亡父 大本 健哉(神島)	亡母 廣岡 稔(山口)
亡夫 河相 初子(吉浜)	亡父 長安 一徳(倉敷市)	亡母 天野平之進(白石島)	亡母 榊原 良二(金浦)	亡母 赤田 利子(笠岡)	亡妻 高橋 昇(中央町)	亡母 妹尾 勁(山口)	亡母 伊藤 輝良(神島)	亡母 伊藤 守(神島)
亡母 矢守眞理子(神戸市)	亡父 山本 洋子(山口)	亡母 黒住 和彦(大島中)	亡母 広常三夫(西大島)	亡母 松浦 本明(大宜)	亡父 中藤 剛(笠岡)	亡父 安藤 文治(山口)	亡父 唐下 和夫(甲賀)	亡父 前川 光江(横島)
亡父 北村 信行(中央町)	亡妻 瀬戸 克己(吉浜)	亡父 高木千代子(山口)	亡母 小林 隆(中央町)	亡夫 塩飽 稔(絵師)	亡夫 土屋みどり(甲賀)	亡夫 伊藤 守(神島)	亡夫 前川 光江(横島)	亡夫 前川 光江(横島)

満中陰志

平成25年5月16日〜平成25年8月15日(敬称略)
※掲載についてご了承いただいた方のみ、お名前を記載させていただいております。

ありがとうございました

訪問介護実習を終えて

川崎医療短期大学 医療介護福祉課 蔵田恵子



10日間の実習を行い多くのことを体験し、学ぶことができました。

まず、島に同行させていただき、住み慣れた場所であるからこから出たくないのだという思いを聞きました。

利用者さんとの関わりでは、最初の頃、緊張して利用者さんと会話することも出来ず、職員さんに頼まれたことをやるので精一杯でした。そのため利用者さんとの距離も縮まらず、少し会話が出来てもまだ利用者さんと自分との間に壁があるように思えました。しかし、職員さんが利用者さんと関わっている様子を見て真似たところ、10週目には自分から積極的に話しかけられるようになりました。

短い期間ではありましたが、ここで学んだことを次の実習や就職した先で活かしていけたらと思います。

福祉を考える講演会

社会福祉法人天神会は、認知症と家族を理解する第一人者である杉山孝博先生をお招きして、次のとおり講演会を開催します。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

☆日 時：平成25年10月20日（日）

午後1時30分～午後3時50分

☆場 所：笠岡市保健センター ギャラクシーホール

☆演 題：知っていますか？ 認知症 ～認知症になっても安心して住み続けられるために～

☆講 師：杉山孝博先生

（川崎幸クリニック院長、
認知症の人と家族の会副代表理事）



☆定 員：500名

☆参加費：無料

☆申込み：〒714-0044 笠岡市神島3626-7

社会福祉法人天神会法人本部事務局あて
葉書又はFAXで（FAX：67-6121）

☆問合せ：TEL 67-4122

笠岡ことぶき大学

日頃の学習成果を確認したい、他講座生とゆっくり話してみたい、そんな思いから交流会をすることになりました。
とき 10月15日（火）
午後から
場所 笠岡市保健センター
ギャラクシーホール
全て講座（民謡・フラダンス・太極拳）の方が企画しました。
興味のある方はぜひお越しください。

登録ヘルパー募集

勤 務 地 主に島嶼部での勤務
島地部在住の方大歓迎
時 給 身体介護 1,800円～1,400円
生活援助 1,400円～1,100円
採 用 日 随時採用とします。
選考方法 書類審査及び面接
資 格 等 介護福祉士又はヘルパー2級
普通自動車運転免許
問 合 先 63-3933 地域支援係

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介護相談、生活相談などの一般相談。
「話す」という少しの勇気で変わることもあります。お気軽にどうぞ。

月曜から金曜

8:30～17:15

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
（要予約:62-3507）

※1人30分以内

先着順での受付になりますので、予約はお早めにお願ひします。

毎月第3金曜日

14:00～16:00

結婚相談

結婚相談員による結婚相談
（要予約:63-1533）

登録者 男性63名 女性39名

※プロフィールの閲覧は結婚登録後随時予約無しで利用できます。

※11/10（日）は、臨時休館とします。

毎月第2・4日曜日

9:00～12:00



編集後記

毎日暑い日が続きますね。
今年の社協のゴーヤはみごとに育ってくれました。緑のカーテンは地球にもやさしく見た目にも涼しげで楽しいものです。
タイミングが良ければゴーヤの実をゲットできるかな？

車いす貸出 しています。

社会福祉協議会では、車椅子の貸し出しを無料でおこなっています。病院への受診の際の移動手段として、旅行などへの参加の移動手段として、お気軽にお問い合わせください。（ただし原則介護保険で車椅子のレンタルを使用できる人は除きます）

ゆるキャラ萌キャラ イラスト募集

社協だよりに貴方の作ったキャラクターを登場させませんか。

（応募先）

714-0098笠岡市十一番町15 笠岡市社会福祉協議会 社協だより編集委員会迄。
『はがき』若しくは『画像データをメール（shakyo@kcv.ne.jpに添付）』にて作者名・ペンネーム・連絡先をご記入の上応募ください。投稿いただいたイラストにつきましては社協だよりにのみ掲載し、イラストの一部を変更することがあります。

医療・福祉関係の皆様、各施設の情報を社協だよりに掲載しませんか？
詳細お問合せ（62-3507）までお願いいたします。